ふるさと納税で伝える「かんおんじ」の魅力

観音寺市政策部ふるさと活力創生課
石川大介

ふるさと活力創生課のご紹介

◇ ふるさと納税

◇ シティプロモーション

◇ 移住・定住政策など

地方創生 に関わる施策を包括的に進めています。

ふるさと納税とは

- 生まれ故郷や応援したい自治体に寄附できる制度

- 手続きをすると、寄附金のうち２千円を超える部分については所得税の還付、住民税の控除が受けられる。

ふるさと納税とは

- 寄附金の使い道を指定でき、地域の名産品などのお礼の品もいただけるなど寄附者にとって魅力を感じられる制度

- お礼の品は、総務省の基準を満たす地場産品に限られる。

ふるさと納税とは（寄附の一例）

①観音寺市に10万円をふるさと納税として寄附する。

↓

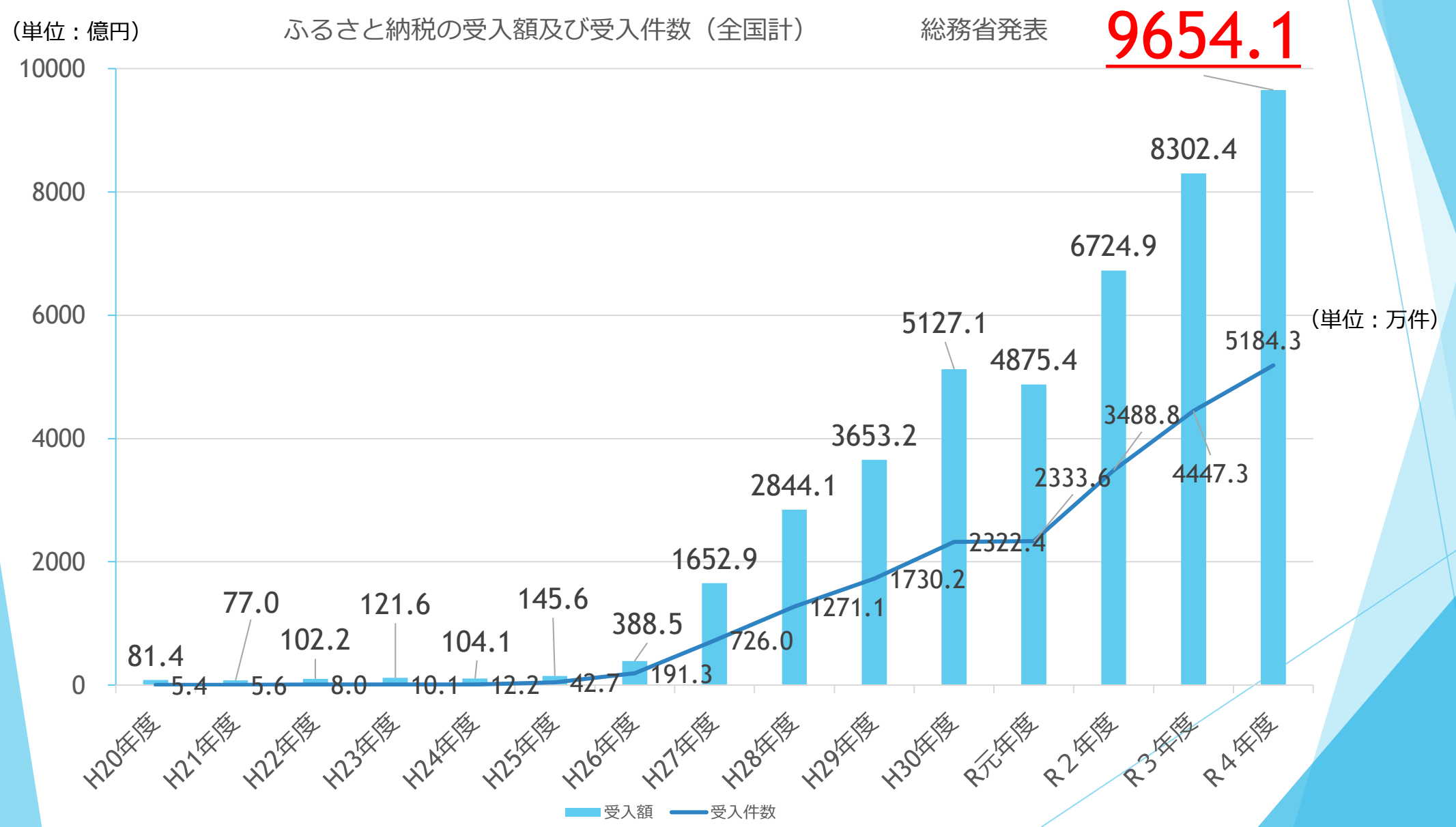
ふるさと納税とは（寄附の一例）

②希望すれば、観音寺市から３万円相当（３万円以下）のお礼の品（地場産品）が贈られる。また、寄附金の使い道についても指定できる。

↓

③ 10万円から２千円を差し引いた、９万８千円が所得税等から控除される。

ふるさと納税の推移（全国計）



ふるさと納税制度の現状

- 令和４年度には、全国で
  9,600億円以上の規模に拡大

◇確定申告が不要となる特例制度（ワンストップ特例制度）の創設やそのオンライン化

◇ポータルサイトや返礼品の充実

ふるさと納税制度の現状

- 令和4年度において、個人住民税の納税義務者（約5,978万人）の内、約14.9%が制度を利用している。

・・・約85%の方は未だ制度を利用していないため、潜在的な伸びしろは十分にある。

ふるさと納税制度の現状

- 受入寄附額について、自治体間の格差が拡大

流出額が増大する自治体

・・・行政運営への支障を危惧する自治体の声

ふるさと納税制度の現状

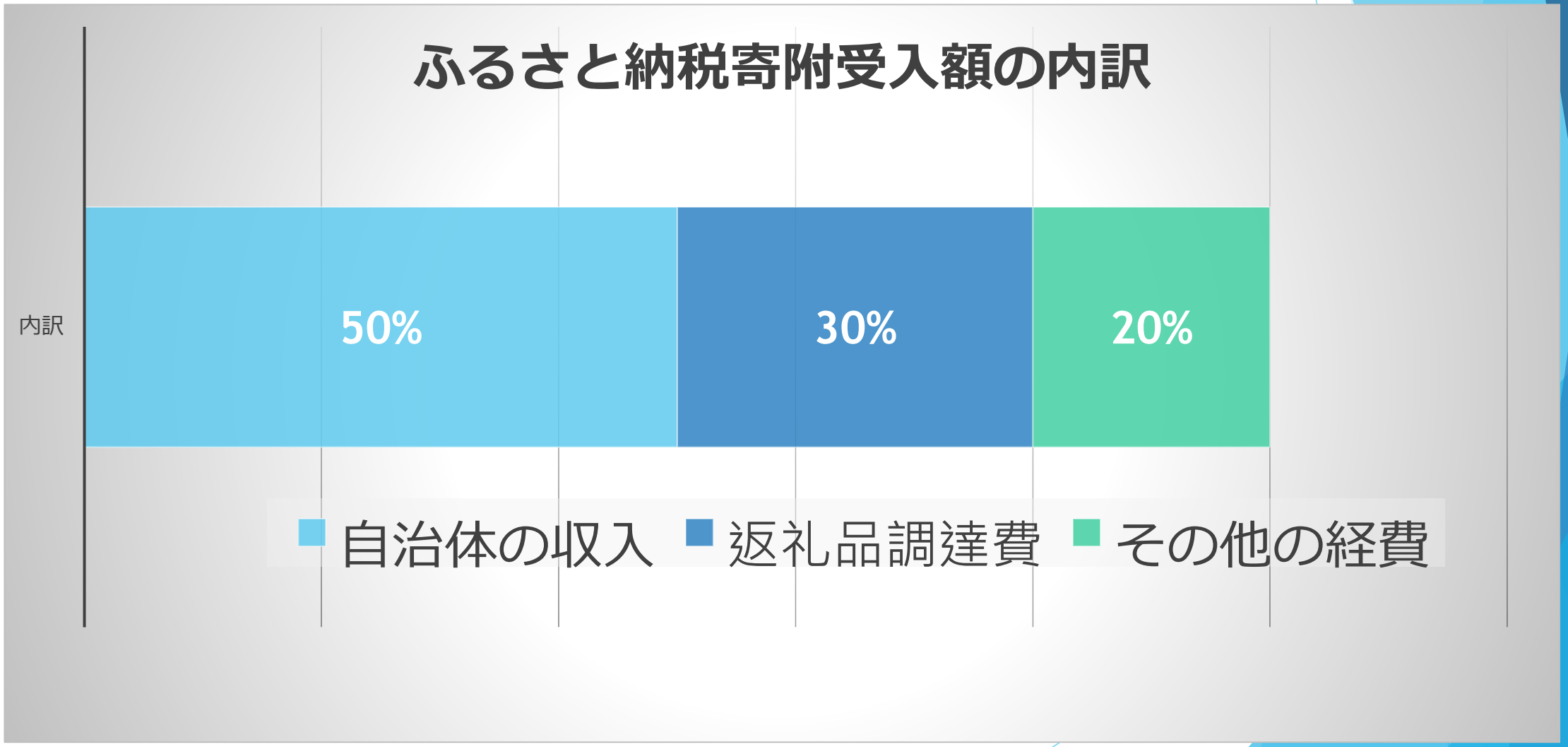
▶令和５年10月、総務省の基準が厳格化

制度の引締め

・返礼品の地場産品基準を厳格化

・ふるさと納税に係る経費の適正化

ふるさと納税の経済効果



ふるさと納税の経済効果

- 返礼品調達費＝**新たな消費需要の創出**
  - 全国規模で見れば、年間約3,000億円規模の地場産品がふるさと納税を通じて、全国に流通する。
  - 3,000億円の売り上げが地元にもたらされ、設備投資や消費需要を喚起する効果、乗数効果が生まれる。

ふるさと納税の経済効果

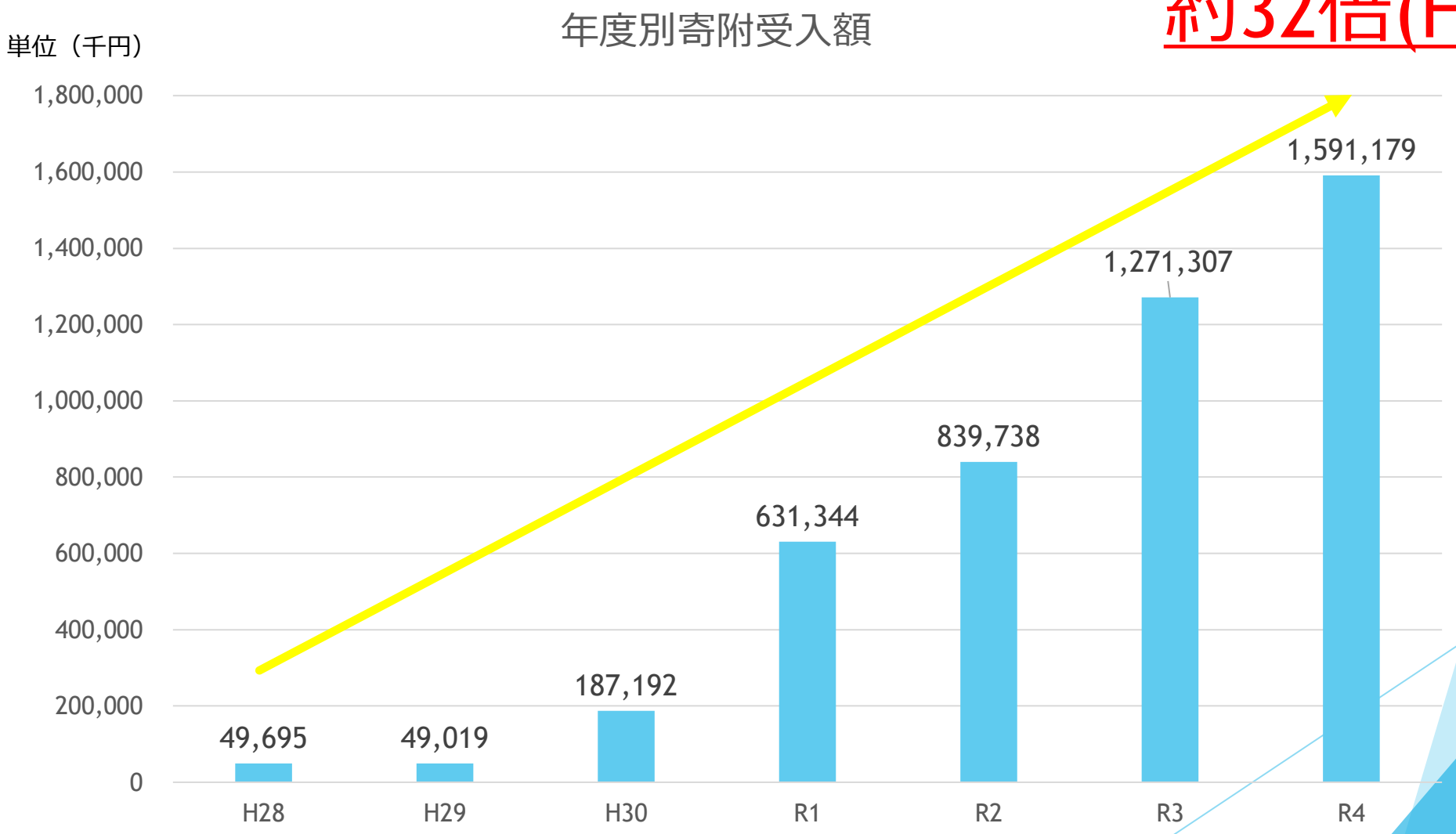
4兆1,259億円

R4ふるさと納税による経済波及効果の試算[1)]

1）株式会社ふるさと納税総合研究所.“令和5年度ふるさと納税に関する現況調査の結果（総務省）等からの計算結果“.2023.
https://fstx-ri.co.jp/news/1666

観音寺市のふるさと納税の実績

約32倍(H28比)



観音寺市が考えるふるさと納税

観音寺の魅力を発信したい

シティプロモーション

関係・交流人口の創出

観音寺市のふるさと納税（寄附受付）

▶ポータルサイト（インターネット）で寄附受付を行っています。

◇楽天ふるさと納税	楽天スーパーポイント
◇さとふる	さとふるマイポイント
◇ふるさとチョイス	チョイスマイル
◇ふるなび	ふるなびコイン

※寄附額に応じ、各種ポイントが付与されます。

観音寺市のふるさと納税（寄附受付）

▶ポータルサイト（インターネット）で寄附受付を行っています。

◇ANAのふるさと納税　　マイル

◇マイナビふるさと納税　アマゾンギフトカード

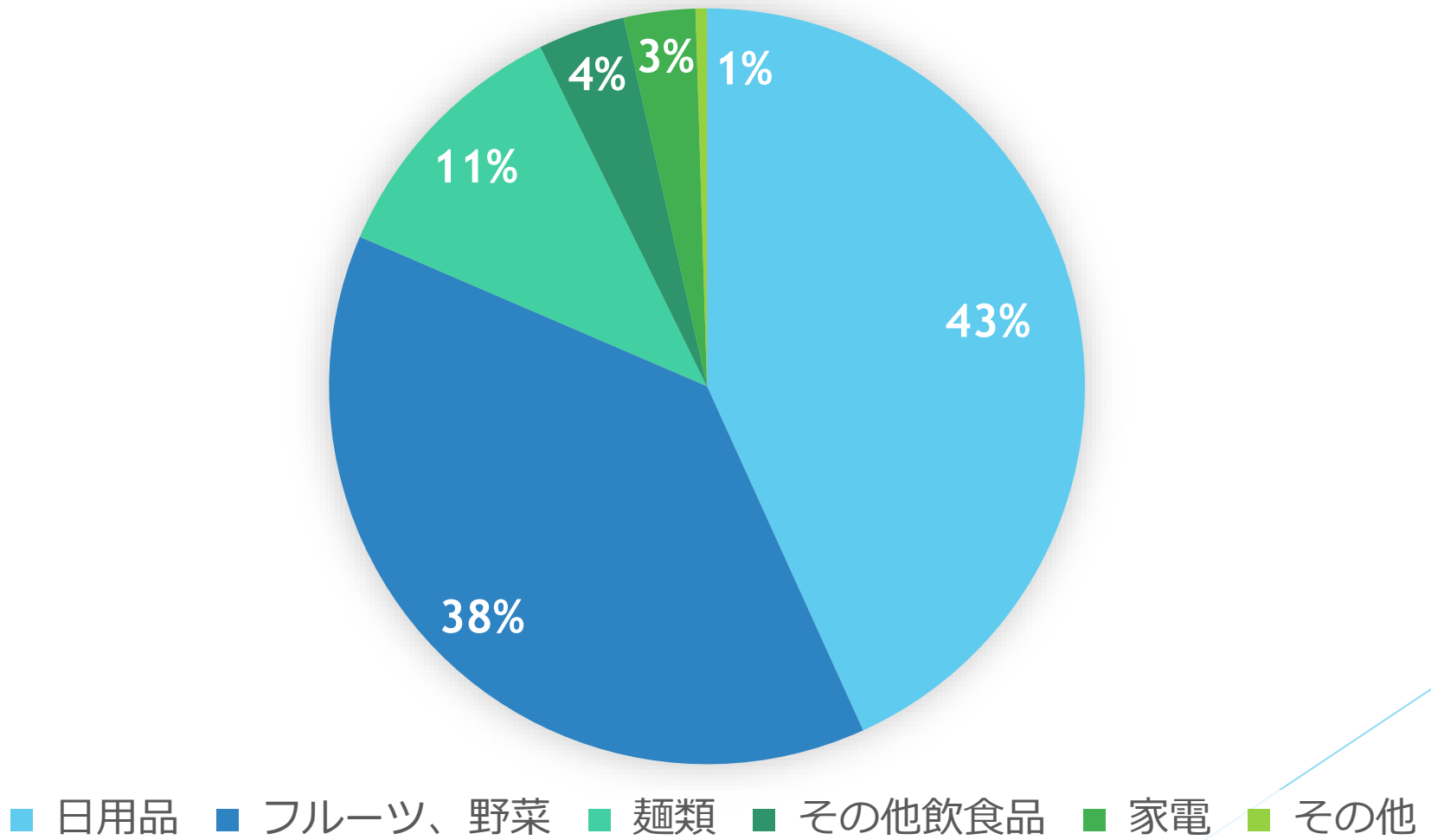
◇まいふる（イオン）　　WAONポイント　New！

◇JREMALLふるさと納税　JREポイント　　New！

※寄附額に応じ、各種ポイント等が付与されます。

観音寺市のふるさと納税

令和4年度　返礼品区分別割合（寄附金額ベース）



観音寺市の返礼品

季節のフルーツ

おむつなどの日用品

観音寺市の返礼品

うどん（乾麺・半生麺・生麺）

伊吹いりこ

観音寺市の返礼品

かまぼこなどの練り物

地　酒

観音寺市ふるさと納税の現状分析

- 令和4年度は、約15億9千万円の寄附受入。前年度比125%
- 日用品（おむつ、おしりふき、ペットシーツ）などの返礼品が特に好調。前年度比180%
物価の上昇による全国的なニーズの高まりが需要を押し上げている。

観音寺市ふるさと納税の現状分析

- フルーツ（前年度比115%）やうどんなどの麺類（前年度比110%）は、堅調に推移。

- かまぼこや日本酒、肉（牛、鳥、豚）などの伸びが弱く、工夫することで、寄附受入額の増加が見込める。

観音寺市のふるさと納税　好調の要因

▶核となる返礼品の存在

・おむつなどの日用品

・季節のフルーツ

共にリピーターが多く、レビューの評価も高いことから、継続的な寄附が見込める。

観音寺市のふるさと納税　好調の要因

- 定期便化を進めるなどの成果により、寄附単価が上昇。

例）フルーツ定期便（12回）、おむつの定期便（３か月）など

【ふるさと納税】フルーツ 定期便 観音寺からのフルーツ定期便 年12回お届け お楽しみ 果物 シャインマスカット みかん　【定期便・桃 ぶどう いちご 柿 キウイ 梨 びわ デコポン】　お届け：寄附ご入金確認月の翌月以降の出荷月より12回お届けいたします。

観音寺市のふるさと納税　好調の要因

- 現状分析及び統計を活用したマーケティング
  - 毎月１回、中間事業者との定期ミーティングを開催。
  - 市場傾向や観音寺市のふるさと納税の現状を分析し、広告等の方針を決定。
  - RPP広告等のSEO対策（検索結果に上位表示させ、流入を増やすために実施する取り組み）の実施

観音寺市のふるさと納税　好調の要因

- 寄附受付ポータルサイト（インターネット）や返礼品事業者及び返礼品の追加

  ・令和５年度は２サイトを追加計８サイトで寄附受付

  ・市内業者を訪問し、新規開拓及び返礼品の提案を実施　⇒　返礼品の追加・更新

  Ｒ４末　757品登録

観音寺市のふるさと納税　好調の要因

- 寄附受付ポータルサイトの改善
  - ・特集バナーの設置などによる、サイト内導線の改善
  - ・サムネイル画像の更新やレビューに訴求した画像の追加による誘客の促進

観音寺市のふるさと納税　好調の要因

- リピーターの確保
  - ・お礼状の刷新（市長直筆メッセージ、ポストカード）
  - ・メールマガジンの継続（毎月約１万通発送）
  - ・返礼品の定期便化

ふるさと納税に期待する効果

- 寄附金による財政的な効果

  ・ふるさと納税の一次的な効果

  ・寄附額の５割以上は、市の事業に充当される。

ふるさと納税に期待する効果

- 返礼品（地場産品）による産業の振興及び創造

・返礼品は地場産品。寄附額の拡大は、地場産業の振興につながる。寄附額の約３割が返礼品調達費。

・返礼品を開発することにより、地場産業を創造することも可能。（道の駅や企業との連携、企業誘致）

・人口減少が予想される中で、全国規模の販路が確保でき、外貨が獲得できる。

ふるさと納税に期待する効果

- ふるさと納税によるシティプロモーション

  ・返礼品（地場産品）によるまちの魅力発信

  ・返礼品同封冊子・お礼状によるＰＲ

  ・つながりを深め、継続的な関わりを構築

  ・関係・交流人口の創出

返礼品同封冊子　電子雑誌「旅色」

- 俳優の髙橋ひかるさんを起用し、観音寺の魅力を伝える

  「電子雑誌」

  「YouTube動画」

  「紙冊子」を

  同時に制作し、全国に観音寺市をPRする試み

返礼品同封冊子　電子雑誌「旅色」

動画公開から３週間で

再生数 **３万回** 突破！

「旅色　観音寺」 で検索し、

観音寺市の動画・電子雑誌をご覧ください。

返礼品同封冊子　電子雑誌「旅色」

- プロモーションの例

・月間585万人の利用者がいる「旅色」のサイトに掲載

・旅色や出演俳優によるSNS発信

・インターネット、テレビ、新聞などへのメディア露出

ふるさと納税に期待する効果

- シビックプライドの醸成

・市民がまちの魅力を再発見することにより、「地域を愛し、その地域をより良くしていこう、地域に貢献していこう」という想い「シビックプライド」の醸成につなげる。

ふるさと納税とは

まちの魅力（返礼品）を磨き、創り上げ、それを全国に発信することを契機として、効果的なシティープロモーションを行うことで、関係（交流）人口を創出する。

その結果として、寄附受入額の拡充や地場産業の振興を図ることが出来るもの

↓

地方創生にとって非常に重要なツール

皆様へのお願い

簡単な手続きで、ご寄附いただけます。
これからも、応援よろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。